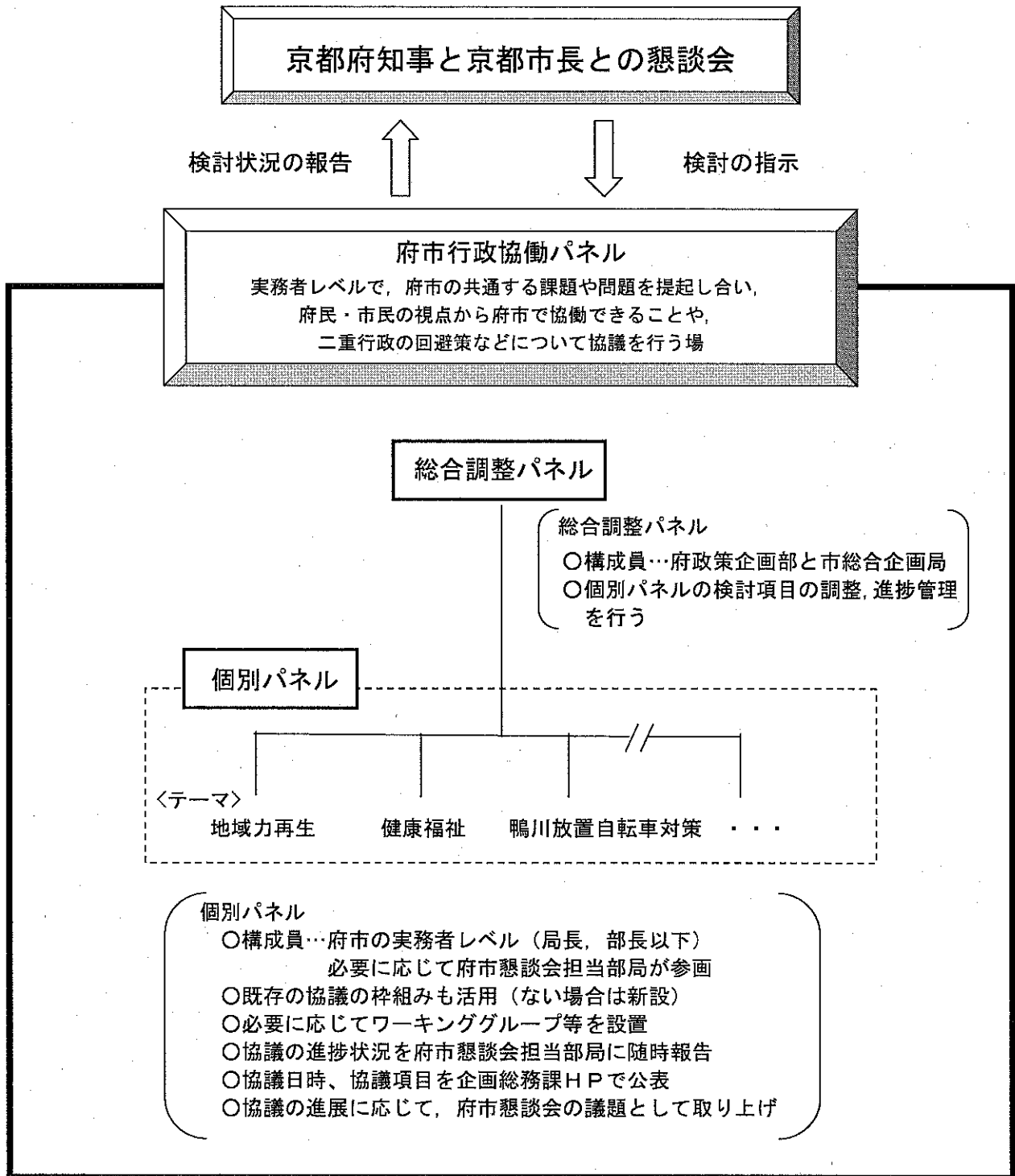


資料6 (2) 京都における府市協調



最近の府市懇談会の主なテーマ（15～24年度）

年 度	懇 談 テ ー マ
24	<ul style="list-style-type: none"> ○ 類似施策の連携等（動物愛護センターの共同運営、保環研と衛環研を合築、府観光連盟と市観光協会、国際センターと国際交流協会の事業連携） ○ 安心・安全対策の充実（万一の原子力災害に備えた防災計画、住宅の耐震化の推進、集中豪雨時の防災対策（情報システムの共同開発）） ○ エネルギー戦略の推進、地域力再生プロジェクトの推進、中間的就労創出、リニア中央新幹線「京都駅ルート」の実現、大学政策・留学生対策の推進、国立京都国際会館の共同提案、府市懇談会のあり方見直し 等
23	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後の防災対策（原子力防災対策、放射線モニタリング体制） ○ 省エネ・節電、再生可能エネルギーの促進 ○ 地方衛生研究所のあり方 ○ 生活保護受給者の自立に向けた就労支援、世界遺産条約40周年行事の京都誘致、パーキング・パーミット制度、関西の副首都整備、森林環境整備 等
22	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校の児童生徒の増加への対応 ○ 文化・観光総合特区、北山文化環境ゾーンの整備 ○ 地球温暖化対策の推進 ○ 生活困窮者への生活・就労支援、市町村国保の一元化、消防防災航空体制のあり方、地域包括ケアシステム 等
21	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鴨川放置自転車対策（撤去の京都市一元化、府は保管場所等の提供） ○ 市バスの優先走行を支援する「公共車両優先システム」の導入拡大 ○ 新型インフルエンザ対策の連携実施 ○ 京都市中央卸売市場、京都市消防ヘリに対する府支援の検討 ○ 地球温暖化対策（温暖化対策条例を事実上の共同条例として改正） ○ 森林保全、農村集落の再生支援 ○ 障害者就労支援（障害者就労支援システムの構築を府市協調で取り組む） ○ 長期計画・ビジョンの協調策定 等
20	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地球温暖化対策の推進 ○ 地震等の防災対策の推進 ○ 地域力を生かした魅力あふれる京都づくり ○ 子育て応援パスポートの一層の普及 ○ 総合観光案内所の設置 ○ 平成23年国民文化祭の京都開催に向けた府市協調 ○ インターネット等での「いじめ」対策 ○ 部局長級による協議の場（府市行政協働パネル）の設置 等
18	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中京警察署新設に係る用地の譲渡と府未利用地の有効活用 ○ 若者の職業的自立支援のための連携 ○ 府市の体育施設等の共同電子窓口サービスの開始 等
17	<ul style="list-style-type: none"> ○ アスベスト被害防止対策の徹底の連携 ○ 文化庁関西拠点・源氏物語千年紀事業の協力 ○ 子どもの安心・安全の確保の連携 ○ 「納涼床」のデザイン等鴨川の景観対策 ○ 情報システムの共同開発 ○ 地方税の賦課・徴収の一層の連携 等
16	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鴨川等都市型洪水対策等についての連携強化 ○ ブッシュ大統領あてに京都議定書復帰を要請 ○ 外国人向け観光案内所あり方検討 ○ 伝統産業振興条例制定に向けた連携 等
15 (15～ 公開)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観光案内所の統合 ○ 国民文化祭に向けた協力 ○ SARS等感染症対策 ○ 地球温暖化防止条例（仮称）の制定 ○ あんしん借換融資の再延長 等

府市行政協働パネル開催実績

◆ 個別パネル開催状況 7分野 17回開催

分野	テーマ	公開・非公開
1 健康福祉	20.6.26 ・ 原油高騰に係る障害者施設への送迎サービス支援 ・ 障害者自立支援法に係る利用者負担のあり方等 ・ その他(今後の開催方法等)	非公開 ※内容はHP公開
	20.12.12 ・ 障害者就労支援事業の現状及び21年度の新規取組予定等 ・ 京都市域における障害者就労支援の連携システムの構築	非公開
	22.2.1 ・ 子育て応援パスポートの一層の普及促進策 ・ 府家庭支援総合センターを拠点とした府市連携による家庭支援策 ・ 府市連携による自殺対策 等	公開
	23.11.1 ・ 府保健環境研究所と市衛生環境研究所の現状及び機能強化に向けた課題 ・ 共同化が可能と考えられる業務と連携方策等	公開
	23.12.26 ・ 府保環研・市衛環研連携協議の経過 ・ 府保環研と市衛環研の連携策のあり方	公開
	24.3.29 ・ 府市における動物関係事業の現状 ・ 京都市動物愛護センター(仮称)構想	公開
2 地域力再生	20.6.27 ・ 地域力再生プロジェクト支援事業交付金と区まちづくり活動支援制度の調整 ・ 市民活動総合センターと民間エリアセンターの事務の調整 ・ その他(今後の開催方法等)	非公開 ※内容はHP公開
	20.11.26 ・ 民間エリアセンター及び地域力再生活動アドバイザー派遣業務に係る市との連携 ・ 地域力再生プロジェクト支援事業交付金	非公開 ※内容はHP公開
3 地球温暖化 対 策	20.9.1 ・ 地球温暖化条例が規定する提出書類の調整 ・ 個別事業(エコポイント、環境家計簿、環境行動)の実施に関する調整	公開
	22.3.15 ・ 地球温暖化対策条例の見直しに向けた検討状況	公開
	23.3.17 ・ 地球温暖化対策条例の改正に伴う府市共同の取組 ・ EVフリーの開催	公開
	23.3.21 ・ 再生可能エネルギーの促進について ・ 省エネ・節電の取組について	公開
4 鴨川放置 自転車対策	20.9.10 ・ 鴨川区域における放置自転車対策のあり方	公開
5 防災対策	21.1.20 ・ 京都府戦略的地震防災対策指針 ・ 帰宅困難者等対策 ・ 文化財防災対策	公開
	22.3.24 ・ 文化財防災対策 ・ 観光客等防災対策 ・ 防災情報(震度データ)共有 ・ 消防ヘリの活用等	公開
6 障害者 就労支援	21.4.24 ・ ほっとはあとのづくり支援事業 ・ 雇用の場の確保・拡大、精神障害者の就労 ・ 就労支援推進会議の創設	公開
7 特別支援教育	23.3.17 ・ 京都市、八幡市及び久御山町の飛び地に居住する障害のある児童生徒の就学先 ・ 京都市右京区京北に居住する障害のある児童生徒の就学先	公開

総合調整パネル	20.6.18 ・ 府市行政協働パネルの進め方 等	非公開 ※内容はHP公開
	21.6.18 ・ 府市行政協働パネルの進捗状況 ・ 平成21年度「京都府知事と京都市長との懇談会」	非公開 ※内容はHP公開
	22.10.15 ・ 平成22年度「京都府知事と京都市長との懇談会」開催後の協議状況等 ・ 今後の「京都府知事と京都市長との懇談会」等	非公開 ※内容はHP公開
	23.12.22 ・ 平成23年度「京都府知事と京都市長との懇談会」における議題の進捗状況 ・ 今後の府市協働のあり方	非公開 ※内容はHP公開

「京都 府・市成長戦略本部会議」

～京都の成長戦略を『府市協働』による「政策融合」で企画・立案・実行～

1 設置趣旨

京都が未来に向かって力強い成長を続けていくために、『府市協働』による成長戦略の企画立案と政策融合を図り、時代の趨勢に見合う政策をスピード感を持って確実に実行することが必要であり、政策の企画・立案段階から『府市協働』で成長戦略を練り上げ、実行に移す府市合同プロジェクトとして、知事・市長及び府市の幹部職員で構成する「府・市成長戦略本部会議」を設置。

2 開催実績

◆第1回 平成24年1月20日（於：京都市役所）

（テーマ）京都市地域活性化総合特区の推進等について

（協議概要）

- 府市共同で申請し、国から指定を受けた「京都市地域活性化総合特区」については、「国と地方の協議会」に向けて、規制特例措置等に係る提案内容を具体化するなど、府市で準備を進める。
- 新たに検討している「コンテンツ産業国際戦略総合特区」の府市共同申請に向けて取り組む。

◆第2回 平成24年5月29日（於：京都府庁）

（テーマ）成長戦略に資する国に対する政策提案について

（協議概要）

- 6月に実施の「国に対する政策提案」において、府市の成長戦略に関わる下記の事項について共同での提案を進める。
 - ・総合特区の推進
（コンテンツ産業国際戦略総合特区、京都市地域活性化総合特区）
 - ・リニア中央新幹線「京都駅ルート」の実現
 - ・大学のまち・京都の推進
 - ・文化力による地域活性化（古典の日の推進など）
 - ・国立京都国際会館施設の機能強化とMICE誘致の促進
 - ・首都機能バックアップ（文化庁・観光庁の京都誘致など）

京都府・京都市の協調による効率的な行政を進めるための研究会報告書

- | |
|------------|
| 1 はじめに |
| 2 研究内容 |
| 3 改善策の検討 |
| 4 終わりに |
| (参考) 研究会概要 |

1 はじめに

京都府と京都市においては、いわゆる「二重行政」として指摘される同一・類似の目的・効果を持つ施策について、平成14年9月20日に府企画環境部長と市総合企画局長を座長とする「京都府・京都市の協調による効率的な行政を進めるための研究会」を設置し、府・市の機能分担や連携のあり方等を検討してきたところであるが、このたび、研究結果をとりまとめたので、以下のとおり報告するものである。

2 研究内容

(1) 類似施策の洗い出し・施策内容の検討

類似施設・事業について、洗い出し作業をし、府・市それぞれが個別に関係部局からヒアリングを行い、その実態等を点検して35項目について検討することとした。

(2) 施策の性質及び実施状況による分類整理

上記各項目について、研究会で改善検討を進めるもの(a)と、現在の分担等のもとで、それぞれが今後も改善に取り組むもの(b)との2グループに分類、整理した。

a) 府・市施策の類似度が大きく、府・市民全体に利用されているもののうち、住民の分かりやすさ、利用しやすさ、又は、無駄がないか等の面で、検討の余地があると考えられるもの(7件)

b) 府・市施策の類似度は大きいですが、総合・一体化より、それぞれが創意工夫を重ねその特長を活かしていくことが望ましいもの(12件)や、担当地域や対象者

などについて府市間の分担・棲み分けが行われているもの（16件）は、現在の状況のもとでそれぞれが改善に取り組むとともに、テーマや運営上の効果を検討して、随時連絡・調整を図っていくことが望まれるもの（計28件）

<具体的な項目>

aグループ

	府	京都市	類似施策等
1	京都府保健環境研究所 (伏見区)	京都市衛生公害研究所 (中京区)	環境監視、試験検査、調査研究
2	中小企業融資制度 (京都府中小企業総合センター)	同 左 (（財）京都市中小企業支援センター)	中小企業融資制度
3	京都府観光情報センター (京都駅ビル内)	京都市観光案内所 (同 左)	京都駅ビルにおける観光案内
4	京都府国際センター (京都駅ビル内)	京都市国際交流会館 (左京区)	国際理解促進各種事業、外国籍府市民支援等
5	京都府女性総合センター (南区)	京都市女性総合センター 「ウイングス京都」(中京区)	男女共同参画促進、各種相談、カウンセリング、講座等
6	京都府立体育館(北区)	京都市体育館(右京区)	情報発信、施設の利用予約等(施設の機能としては棲み分け)
7	京都勤労者総合福祉センター「京都テルサ」(南区)	京都市健康増進センター「ヘルスピア21」(南区) 等	

bグループ

(総合・一体化よりそれぞれの長を活かす方が効果的)

	府	京都市	今後のあり方
1	京都府京都文化博物館 (中京区)	京都市美術館(左京区)、考古資料館(上京区)	芸術の多様性、より多くの機会提供等の観点から、それぞれが事業内容等について創意工夫をこらし、内容を充実していくことが基本。
2	京都府立堂本印象美術館 (北区)	京都市美術館(左京区)	
3	京都府立府民ホール (上京区)	京都コンサートホール、京都公会館(左京区)、京都市アバンティホール(南区)	
4	京都府立文化芸術会館 (上京区)	京都市北文化会館(北区)、京都市東部文化会館(山科区)、京都市右京ふれあい文化会館(右京区)、京都市西文化会館ウエスティ(西京区)、京都市呉竹文化センター(伏見区)	
5	創業・ベンチャー育成総合支援事業((財)京都産業21) (下京区、京都リサーチパーク内)	新事業創出支援事業 ((財)京都高度技術研究所) (同左)	相互連携による相乗効果の発揮と支援提供機会の多様化を図る。
6	中小企業経営資源強化対策事業・支援体制整備 ((財)京都産業21)(同上)	中小企業経営支援事業 ((財)京都市中小企業支援センター)(産業会館内)(下京区)	
7	京都府中小企業総合センター (下京区、京都リサーチパーク内)	京都市産業技術研究所工業技術センター(同左)	円滑な研究・試験・開発への支援のため、試験研究機器の相互利用等の連携について検討を進める。
8	京都府総合見本市会館 「パルスプラザ」 ((財)京都府総合見本市会館)(伏見区)	京都市勸業館 「みやこめっせ」 ((株)京都産業振興センター) (左京区)	展示場仕様の長(産業機械等可能/繊維・雑貨・美術品等向き)や、立地による使い分けがされており、その方向を尊重する。

9	京都府交通事故相談所 (上京区)	京都市市民生活センター (中京区)	来所型相談窓口は複数存在する方が利便性高く、現在の利用状況からして窓口が過剰であることはない。
10	府民無料法律相談(府庁) (上京区)	[交通事故相談] [無料法律相談]	
11	消費者教育等 (京都府消費生活科学センター)(中京区)	[消費生活相談]	
12	住宅相談(府住宅供給公社) (上京区)	すまいよろず相談 (京都市すまい体験館)(南区)	

(担当地域や対象者などについて府市間の分担・棲み分けが行われている)

	府	京都市	施策実施等の状況
1	高齢者情報相談センター (京都府総合社会福祉会館内)(中京区)	京都市長寿すこやかセンター (下京区)	府センターは専門相談に重点化、情報提供は市町村補完業務に特化。市センターは痴呆相談を充実、研修・研究機能を有するなど役割・機能を分担
2	京都府介護実習・普及センター (府総合社会福祉会館内) (中京区)	市介護実習・普及センター(洒 ふれあいの里保健研修センター) (西京区)	府センターは市町村体制の充実に伴い、平成14年度をもって事業廃止
3	京都府立医科大学医学部 看護学科(上京区)	京都市立看護短期大学 (中京区)	大学と短大では取得できる資格が異なり、対応するニーズ等が相違
4	京都府立総合資料館 (左京区)	京都市歴史資料館 (上京区)	収集資料が相違
5	京都府京都児童相談所 (上京区)、同精神保健福祉総合センター(伏見区)、同知的障害者更生相談所(中京区)	京都市児童福祉センター (上京区)、こころの健康増進センター(中京区)、知的障害者更生相談所(上京区)	大都市特例により、基本的には地域棲み分け
6	デイ・ケア事業(府精神保健福祉総合センター)	同左(市こころの健康増進センター)	府は社会適応への訓練型、市は医療型と、役割・機能分担

7	京のブランド産品認証事業	京の旬野菜推奨事業	制度創設時から、品目・産地等棲み分け
8	京都府立図書館 (左京区)	京都市立図書館(市中央図書館、各区図書館) (中京区ほか)	府は調査研究及び市町村支援機能重点
9	教育相談 (府総合教育センター) (伏見区)	同 左 (市教育相談総合センター)(中京区)	実質的に対象を棲み分け
10	埋蔵文化財発掘調査	同 左	基本的に対象を棲み分け
11	公営住宅建設、管理	同 左	設置場所分担
12	京都府立体育館(北区)	京都市体育館(右京区)等	体育施設としては、施設規模等により、対象者や開催イベント等が棲み分けられている。
13 14	京都府スポーツセンター 京都勤労者総合福祉センター「京都テルサ」 (いずれも府民総合交流プラザ内)(南区)	京都市健康増進センター「ヘルスピア21」(南区)	体力測定・スポーツ医科学相談は、府は選手の競技力向上、市は一般の健康増進と棲み分け、フィットネスについても府テルサは会員制クラブ方式で市と利用形態が相違
15	スポーツ・生涯学習情報HP「京のOWNネット」	スポーツ、生涯学習、観光文化情報提供システム「情報網 洛中洛外」	提供情報の内容に相違があるが、両者はリンクされている。
16	生涯学習情報誌「京の府民大学」	同「京都ビュー」	「京の府民大学」は府域全体の講座情報をジャンル別に編集、「京都ビュー」は市内施設ごとにイベント等事業情報を掲載、と編集方針が異なる。

3 改善策の検討

分類した2グループのうち、研究会ではaグループを検討対象とし、府市双方の事務局、担当課を交えての協議や、各々の担当課間の協議状況を踏まえ、改善策の検討及び取りまとめを行った。

	府・京都市類似施策等	現状	改善方向
1	京都府保健環境研究所 京都市衛生公害研究所	類似の業務あり	移転、共同化（別途調整中）
2	中小企業融資制度	類似の制度あり	協調融資の充実等（制度の簡素・合理化）
3	京都府観光情報センター 京都市観光案内所	京都駅での府（市外）・市の観光案内を駅ビル9階と2階で実施しており、利用客にとって不便。	駅ビルにおける観光案内業務の一元化。
4	京都府国際センター 京都市国際交流会館	情報・人材等のネットワークにより、相互に補完し合い事業を展開している。	京都市内でのイベントの共催や専門的な語学通訳等ボランティア関係情報の共有化等事業連携の強化を検討する。
5	京都府女性総合センター 京都市女性総合センター 「ウィングス京都」	利用者や主に協働する団体・グループ等のニーズや、DV問題の深刻化等もあって、相談窓口は、現行2カ所でも十分ではない状況にある。	双方のセンターに互いの活動を紹介するコーナーを設けるなど、両センターを中心とした相談ネットワーク会議の充実をはじめ、情報の共有化等を強化する。
6	京都府立体育館、京都市体育館等	体育施設機能としては、対象者や開催イベント等が棲み分けられている。	今年度実施の「電子自治体関連システムの共同化に向けた調査」（府と市町村の共同調査）の結果をベースに対策を検討していく。
7	京都勤労者総合福祉センター「京都テルサ」 京都市健康増進センター「ヘルスピア21」	予約・空き検索の導入については、料金徴収方法、予約方法の違い等から情報をリアルタイムで発信しにくい、などの課題がある。	当面、双方の広報印刷物の配架等の連携を図る。

4 終わりに

- 京都府・京都市の類似施策について、個別の担当課や施設においても、日頃から個々の業務についての連絡調整は行っているが、今回の研究会の検討は、業務全体を通じての連携のあり方を見直す貴重な機会となった。
- 府市協調を基盤とする効率的な行政の推進については、今回の研究会の検討で終わるものではない。今後とも、府民・市民のニーズに基づき、よりの確な施設運営や事業展開を目指し、府市が連携して検討・協議し、府民・市民の福祉の一層の向上を図っていく。

(参考)

研究会概要

(1) 趣 旨

府民・市民により分かり易く、また一層効率的・効果的な施策展開を図るため、類似の目的・内容を持つ施策について、府・市の機能分担や連携のあり方等を検討する。

(2) 構 成

京都府 (7名)	企画環境部 知事直轄組織 総務部	○企画環境部長 企画参事(総括) 企画参事(政策・行政評価担当) 新行財政改革推進プロジェクト長 総務部長 財政課長 地方課長
京都市 (6名)	総合企画局 総務局	○総合企画局長 政策推進室長 政策調整課担当課長 総務局長 総務部長 行政改革課長

※ ○……座長(京都府企画環境部長と京都市総合企画局長が連名で行う。)

(3) 設置期間・経過

平成14年 9月20日 第1回研究会
10月～ ワーキングにおいて、類似施策等の洗い出し、ヒアリング等の実施
15年 7月11日 第2回研究会
7月～8月 問題点解消の具体策について、府市担当課と事務局による協議・調整
11月28日 第3回研究会

平成15年11月28日公表

事務局：京都府企画環境部企画参事(総括)

京都市総合企画局政策推進室政策調整課